

大物部品の高精度・高効率加工を実現する 新型 5 面加工門形マシニングセンタ“FJW-100/160”

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎高嗣、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、大物部品の高精度・高効率加工を実現する新型 5 面加工門形マシニングセンタ「FJW-100/160」を開発、販売を開始します。当社は FJW-100/160 により 5 面加工門形マシニングセンタのラインアップを拡充し、5 面加工ニーズへの対応力を強化します。

FJW-100/160 は、近年需要が高まっている半導体製造装置をはじめ、各種産業機械に使用される部品など、5 面加工の必要な大物部品加工に適した門形マシニングセンタです。

最大トルク 828N・m の高トルク 6000min⁻¹ 主軸を搭載し、鋼材・鋳鉄などの重切削加工に対応。剛性に優れた構造体で構成された門形構造に加えて、Y 軸/Z 軸には減衰性の高いすべり案内面を採用しています。昇降式クロスレールと高剛性主軸ラムにより門高 1.65m を実現、薄物から厚物まで大物部品の高精度・高効率加工を可能としています。

また、工具交換時間を削減するマルチポイント ATC のほか、5 面加工プログラム作成を効率化する対話式加工プログラム機能など、大物部品加工の生産性を向上する各種機能を搭載しています。

当社は、すでに好評頂いている VERSATECH シリーズや FJV 5 Face シリーズに今回販売を開始する FJW-100/160 を加えた 5 面加工門形マシニングセンタのラインアップで、お客さまのさまざまな 5 面加工ニーズに対応したソリューションを提供していきます。



※一部オプション仕様を含む

【FJW-100/160 外観】

掲載されているプレスリリースは、報道関係者へ発表した情報の要約です。
予告無く内容が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ先：ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報
TEL:0587-95-6849 www.mazak.jp